

薫風・満天フィールド交流塾

活動中

昨年12月に開講した「薫風・満天フィールド交流塾」。この1年間の活動について塾長であるアグリビジネス学科の露崎浩准教授に聞きました。

◎これまでの主な活動を教えてください。

交流塾まつり、大学間交流、農家との共同生活、山菜採り、養蜂体験など、さまざまな活動が実施されました。参加した学生は、のべ748名にも上ります。多数の学生が企画の段階から主体的に参加していて、交流塾から生まれたサークルも学生が運営しています。

◎学生の反応はどうですか？

「自然や農との交流」等での体験を、感動をもって受け止めた学生が多かったです。体験を講義と関連づけて理解した学生、そこから得た課題を探究しようとした学生もいました。

◎今後の活動予定を教えてください。

来年2月には、全国の農業を学ぶ学生と本学学生が共に農業体験をし、情報や意見を交換する「大学間交流」が予定されています。これをへて、夏には「全国農業・農村学生フォーラム」が学生の手で開催されます。



タケノコ採り

薫風・満天フィールド交流塾とは？

文部科学省の「新たな社会的ニーズに対応した学生支援プログラム」(学生支援GP)に、優れた取り組みとして平成19年度に採択された教育プログラム。自然との交流(遊び)と農業の教育力を生かした学生支援を行い、社会性豊かな人材を育てることを目指す本学独自の取り組み。やがては社会に薫風をおく、満天の星のごとく輝く人物群となることを期待した名称。

「秋田県立大学は来年で開学10周年」**募金受付中**

Akita Prefectural University
秋田県立大学

本部 〒010-0195 秋田市下新
E-mail.koho_akit

2008.12.21 秋田魁新報